



図書館だより 11月号

2024年11月発行 江南市立西部中学校 図書館司書 木本規志子

空気がひんやりと澄んで感じられる季節になってきました。夕焼け雲の朱色が鮮やかに映えます。あの『枕草子』にも「秋は夕暮れ～」とありますね。図書館にはストーリーで読む『枕草子』や漫画で楽しむ『枕草子』などのいろいろな本が用意してあります。

10月27日～11月9日は全国的に読書週間になります。1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。第78回をむかえた今年の標語は、



～この一行に逢いにきた～

本を開くと、自分の気持ちにピタッと寄り添ってくれる文章に出会えることがあります。私は、最近読んだ『なでし子物語』伊吹有喜/著の中で、家庭教師の青井が主人公の耀子に伝えた「ジリツジリツ」という呪文のような言葉にはっとしました。「自立、かおを上げて生きること。自律、うつくしく生きること。あたらしいじぶんをつくること。」(本文より引用)耀子はこの言葉に考えさせられ、今までの自分を少しずつ変えていきます。



みなさんも是非、本の中の一行を見つけに図書館に来てください。



西部中学校読書月間
(11/20～12/13)

ポイントが貯まると

- ・図書館の本を一人3冊まで借りられます。
- ・ポイントが2倍になります。



- 50P→オリジナルしおりプレゼント
- 100P→オリジナル図書カードに変更できる。
- 150P→お気に入りの本を自分でコーティングできる。

11月9日(土) チャレンジ弁当の日

「どんなお弁当にしようかな?」「どうやって作ったらいいの?」と悩んだときは、図書館に来てください。おにぎりやサンドイッチ、簡単だけどおいしくできるお弁当の本が図書館にはあります。参考にしてください。



おすすめは
「チキンカツ弁」



お弁当ビギナーに、ハツ江おばあちゃんが、気軽に作れて絶対おいしいおかずの作りかたを教えてください。

(出版社内容紹介より)

新しい本の紹介

- 『誰が勇者を殺したか』 駄犬／著 KADOKAWA **リクエスト本**
- 『誰が勇者を殺したか(預言の章)』 駄犬／著 KADOKAWA
- 『これならできる!ハツ江おばあちゃんの人気お弁当』 高木ハツ江／著 NHK出版
- 『マキさんの極上シンプルおにぎり』 ワタナベマキ／著 ワン・パブリッシング
- 『5分後に恋の結末[青い空の下、恋は続く。]』 桃戸 ハル／著 Gakken **シリーズ最新作**
- 『5万年後に意外な結末：プロメテウスの紅蓮の炎』 桃戸 ハル／著 Gakken
- 『深海ロボット、南極へ行く：極地探査に挑んだ工学者の700日』
後藤慎平／著 太郎次郎社
- 『これからはじめるロシア語入門』 前田和泉／著 NHK出版 **リクエスト本**
- 『優等生サバイバル：青春を生き抜く13の法則』 ファンヨンミ／作 評論社
テストに課題、進路、SNS、そして恋...やらなきゃいけないこと、考えなきゃいけないことが
満載!ハードな高校生活を生き抜くために、“優等生”ジュノが見つけた法則とは? (出版社内容紹介より)
- 『まんがでわかるサピエンス全史の読み方』 山形浩生／監修 宝島社
- 『十角館の殺人』 綾辻 行人／著 講談社 **リクエスト本**
- 『サンショウウオの四十九日』 朝比奈 秋／著 新潮社 **芥川賞受賞作**
- 『なでし子物語』 伊吹有喜／著 ポプラ社
- 『夜空にひらく』 いとうみく／著 アリス館
- 『ぶたぶたさん』 矢崎存美／著 光文社
- 『モアナと伝説の海』 フランシス・スーザン／著 偕成社

